



和田の丘

HPもぜひのぞいてみてね📱!



<https://wada-maizuru.edumap.jp>



ワダナカトプス

令和5年度を終えるにあたって

季節外れの温かさや寒さを繰り返しつつも、いよいよ春到来の季節となりました。

保護者、地域の皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育推進に格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、3月15日に、第77回卒業証書授与式を挙行いたしました。令和に入り卒業式は新型コロナウイルス感染症拡大防止にともない、人数制限、時間短縮、感染症予防対策の徹底に努めながら実施してまいりましたが、今年度は来賓の皆様のご臨席と在校生の参加の中で卒業式を挙行することができました。卒業生にとっては、中学校に入学してからの最初の2年間はコロナ禍でした。学校行事や部活動など制限されることも多く、当たり前前にできていたことなどが、当たり前でなくなるその無念さや怒りをどこに向ければよいのか難しく、心身のコンディションづくりも大変なことであったと思います。一方で、その当たり前であったことができることの喜びや感謝の念は大変大きなものになったのではないのでしょうか。多くの方々の祝福による今回の卒業式はそのことを体現するものとなりました。

入学当初、様々な不安、周囲への遠慮、自信のなさや人への信頼の弱さを感じていた卒業生も、3年間の中学校生活を通して、優しさと思いやりの心にあふれ、主体的に行動し、発信することのできる勇気とたくましさを持ち合わせるようになりました。さらに、最高学年として下級生を引っ張り、体育祭や学習発表祭など多くの学校行事を成功に導きました。和田クエストでも様々な課題と向き合い、問いを立て、挑戦し、課題解決への道筋を探究する中で、人として大きく成長することができました。

校長式辞では、漫画「ONE PIECE」の作者である尾田栄一郎氏にまつわる「全力を尽くすこと」についての話をさせていただきました。尾田氏は若いころに雑誌社に応募した漫画がすぐに入選し、漫画家としての順風満帆な生活が待っていると思われていました。それ以降漫画を描き続けても採用されず、体調を崩し、自分の目指す世界の厳しさを痛感します。転職について考え始めていた時、当時の担当編集者から「こんなに頑張っても報われなかった人を今まで見たことがない」との言葉をかけてもらった尾田氏。もう一度奮い立ち、描いた作品が「ONE PIECE」でした。今後の人生の中で、頑張ってもうまくいかないこと、もう駄目だと感じてしまいそうになることがあるかもしれません。でも、もう一度頑張ってみることで何かが変わることがあるかもしれません。輝かしい未来が待っているかもしれません。尾田氏のようにとことん打ち込む、全力を尽くすという強い気持ち、情熱、粘り強さを持って欲しいこと、そして当時の担当編集者のようにさりげない気遣いや寄り添うことのできる人になって欲しいことを伝えました。あわせて、ご家族や地域の方々への感謝の気持ちを常に持ち続けて欲しいこと、目まぐるしい環境の変化や予測不能な激動の時代を迎えていく中でも、人とのつながりを大切にしながら、自分の夢や目標に向かってたくましく生き抜いて欲しいことをまとめとさせていただきます。卒業生の今後の活躍を祈念しています。

2年生代表生徒による送辞、在校生による「群青」の合唱、3年生代表生徒による答辞、卒業生による「旅立ちの日に」の合唱など、その一つ一つに思いが込められ、思いやりの気持ちと感謝の気持ちを感じられる本当に素晴らしい卒業式となりました。卒業生の中学校生活での思い出、自分や学級の頑張りや思い入れの深さによりこらえきれない涙、すがすがしい涙に感動を覚えました。また、涙を流す3年生の表情や様子に、1、2年生が感極まるという心温まる式でもありました。このような感動的な式として彩りを添えてくれた1・2年生のみなさんに感謝したいと思います。

卒業式が終わり、1・2年生は次年度の進級にあたり、個人として、学級として成果や課題、積み残したことなどを感じていると思います。1年生ははつらつと積極的に何事にも取り組むことのできる学年です。その積極性などの良さを生かし、人とのつながりや思いやりの心を大切にしてさらなる成長を期待します。2年生は全体を通して何事にも落ち着いて、誠実に取り組むことができます。一方で、良い力を持ちながらもその力を十分に出し切れていない、自分の力はこんなものではないと感じている人もいるかもしれません。自分の個性や力を大切に、個として、集団として持てる力を発揮し、進路実現に向けても歩みを続けて欲しいと思います。

次年度につきましては、全学年生徒数は40名以下となります。現段階として3年生1学級、2年生1学級、1年生1学級、特別支援学級2学級でスタートします。特に、現1年生は学習面や生活面の負担などを考え2学級としておりましたが、次年度は校内体制のことを踏まえ1学級とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、保護者・地域の皆様方には、本校の教育活動の推進に際し、多くのご支援、ご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。今後も子どもたちの安心・安全の確保と、生徒の思いに寄り添いながら「落ち着きの中にも活気のある学校」を目指して尽力してまいりたいと思います。引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

校長 山下 博伸

職員一同



の行事予定

あくまでも予定ですので、変更する場合があります。

日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
1	月		16	火	一斉部活動会 PTA 総務会(19:00~)
2	火		17	水	給食なし(中教研一斉部会のため)
3	水	離任式	18	木	全国学力学習状況調査(中3国・数)
4	木		19	金	家庭訪問①
5	金	着任式 ノ一部活	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	家庭訪問②
8	月	始業式 ノ一部活	23	火	家庭訪問③
9	火	入学式	24	水	家庭訪問④ ノ一部活
10	水	給食開始 対面式	25	木	振替休業日(27日分)
11	木	仮入部 4測定 PTA本部役員会	26	金	家庭訪問⑤
12	金	仮入部	27	土	参観日、PTA 総会・学年懇談会 家庭訪問⑥
13	土	会長旗杯(野球部)	28	日	
14	日		29	月	祝 昭和の日
15	月	仮入部	30	火	家庭訪問⑦

卒業式 memories



春休みを次へのステップに

いよいよ春休みです。21日の全校集会では「時間の有効な使い方」について考える時間がありました。なりたい自分を頭に描いて、スケジュールを組み立てることの重要性に気が付いた人も多かったのではないのでしょうか。令和6年度、スムーズなスタートをきるため、春休みには、この1年間を振り返り、次なる目標設定をしてみましょう。

春休みを有意義に過ごすために

早寝・早起きを心掛け、体調管理に努めましょう。

休業中のご連絡について

休業中、学校にご連絡をいただく場合は
8:30~17:00の間でお願いいたします。

3月15日(金)に、令和5年度第77回卒業証書授与式を挙行いたしました。コロナウイルス感染症が5類に引き下げられた今年度、在校生全員が参加し、また、来賓の方々にもご臨席いただくこともでき、盛大かつ感動的な式になりました。

卒業式答辞(一部抜粋)

僕たちが毎日、安全に登校できるように見守ってくださった地域の皆さん。出会ったら明るく挨拶をしてくださったり、ほめてくださったりしたときは元気になりました。本当にうれしかったです。ありがとうございました。

十五年間、たくさんの愛情を注いでくれた家族のみならず。時には反抗したり、不機嫌になったり、素直になれなかったりしてごめんなさい。でも、毎日美味しいご飯を作ってくれたり、学校での愚痴を聞いてくれたりしました。進路のことで悩んでいるときは、相談に乗ってくれました。普段、「ありがとう」と思いつつ、口には出さないこともあるけれど、今改めて伝えます。立派に育ててくれてありがとう。これからたくさん迷惑をかけるかもしれないけど、自分の決めた進路で頑張るからいつまでも見守ってください。

最後に、九年間、共に成長した同級生のみならず。互いに切磋琢磨し合った、体育祭。一緒につくりあげた学習発表祭。楽しかった修学旅行。毎日の何気ない会話。九年間、いつも当たり前のように僕の隣にいた仲間との思い出は、僕たちの最高の宝物です。この思い出は、このクラスメイトでなければ宝物にはなっていないかと思えます。落ち込んでいる時、最初に気づいて声をかけてくれたこと。今までたくさん支えてくれたこと。この九年間、泣いて、笑って、ふざけて、楽しかった学校生活も今日で終わりと考えるととても寂しいです。みんなと過ごしてきた学校生活が、当たり前ではないと、今になって気づきました。当たり前すぎて、言えなかったけれど、いつもそばにいてくれてありがとう。この先、僕たちは夢の実現を目指して全力で進んで行かねばなりません。何度も失敗し、辛い経験をすることもあるでしょう。でも、頑張っているのは自分だけではありません。クラスの仲間たちも一緒です。辛い時は、みんなと共に過ごした日々を思い出して、自分の夢を追いかけていこう。それぞれの世界で。そして、また笑顔で会おう。



おめでとうございます!

令和5年度 舞鶴卓球選手権大会

2024 沈丁花杯

2024 桃花杯

第19回和田杯女子Aの部

中学1年女子シングルス 3位 川端 唯月、中垣 百華

和田中学校A 優勝 ミモザの部 3位 和田中学校B

個人の部 3位 大村 心飛・岡村 明映 ペア

個人の部 3位 大江 希愛・金川 暖花 ペア

